資料3

入院療養体制の強化とワクチン接種の推進

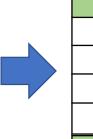
令和4年2月18日 京都府

入院療養体制の強化

更なる受入病床を拡充

●オミクロン株による高齢者を中心とした感染者に対応するため、更なる受入病床を拡充

確保病床(2月1日)				
病院数		4 9 病院		
病床数		762床		
	重症病床	171床		
	高度重症病床	5 1床		
	中等症病床	475床		
	軽症・無症状病床	116床		
	、院待機ステーション 臨時の医療施設)	110床		
合 計		872床		



2月18日	拡 充	
50病院	1病院	
794床	32床	
171床		
5 1 床		
485床	10床	
138床	22床	
110床		
904床	32床	

※他に妊婦等配慮を要する方の専用病床20床

ワクチン接種の推進

3回目接種対象者全員分のワクチンを確保

3回目接種のさらなる加速

- ・接種券の早期発行を市町村に要請
- ・十分な供給のもと、集団接種日程等の拡大を要請

ワクチンの供給予定 (R4.2.15国通知)

接種ワクチン	ファイザー	モデルナ	合計
3回目接種 対象者数	約157万人 (84%)	約30万人 (16%)	約187万人
京都府への供給合計	101. 9万人分	110.0万人分(52%)	211. 9万人分

学校・幼稚園・保育園教職員等への3回目接種の推進

警察職員に引き続き、京都府接種会場も活用し、接種を推進

京都タワー会場を1,000人/日→1,300人/日に拡充

子どもの安心・安全に向けた接種の推進

小児(5歳~11歳)へのワクチン接種の開始

- ・対象人口(府内約14.5万人)の8割分が4月末までに供給予定
- ・保護者が正しい知識のもと接種を判断できるよう、効果や安全性の情報を発信
- ・問診や介助にあたる医療従事者を派遣し、小児接種に必要な体制整備を支援